

山梨徒手療法勉強会

手関節障害に対するマニュアルセラピー

～疼痛と可動域制限に対する評価・治療～

マニュアルセラピーを学ぶのが初めての方でも、少人数制ですので丁寧に解り易くご説明致します。また、ご経験のある方は復習にもなると思いますので、是非ご参加下さい。

* 専門・認定制度の運動器理学療法専門分野（運動器全領域）5ポイントを申請中（通らない場合は取得できませんがご了承下さい）。

<内 容>

- ① 徒手療法専門用語の確認
 - ② 主観的・客観的評価について
 - ③ 手の機能解剖について
 - ④ 手関節周囲の触診（骨、筋、靭帯、神経等）
 - ⑤ 手関節の疼痛と可動域制限に対する評価・治療手技
・軟部組織モビライゼーション
・関節モビライゼーション 等々。
 - ⑥ 手関節の機能的トレーニング紹介
- * ④～⑥は実技となります。

<日 時>

H30年4月14日（土）

（受付13時45分）14時～19時

場 所：身延山病院 リハビリテーション室

参加人数：12名（先着順）

費 用：3,500円（当日徴収）

講 師：関口 賢人（理学療法士、健康科学大学）

望月 一史（理学療法士、身延山病院）

<お申し込み方法>

件名に『手 山梨徒手』と記入し、①氏名(ふりがな)②所属と職種③メールアドレスを記載し下記アドレスにメールをお願い致します。

申し込み確認後、返信メールを送信致します。

申し込み後、1週間たっても返信がないような場合は再度ご連絡ください。

申し込み締め切りは**3月31日**となります (ただし先着順で締め切ります)。

*山梨徒手療法勉強会ホームページからでもお申し込み可能。

<お申し込み先>

アドレス：**y_mtsg@yahoo.co.jp**

担 当：望月（身延山病院）

<H30年度 今後の予定>

- ・ ⑥肘関節障害に対するマニュアルセラピー
- ・ ⑦肩関節障害に対するマニュアルセラピー
- ・ ⑧頸部障害に対するマニュアルセラピー
- ・ 第二期 開始；Lower Quarter（①足、②膝、③股、④腰）

* **Lower Quarter** (①～④)、**Upper Quarter** (⑤～⑧) の計8回を一区切りとしております。（参加はどの回からでも可能です）

山梨徒手療法勉強会は、県内における徒手療法の普及・共有・発展を目指しております。

卒後教育の一環として活用・参加して頂けると幸いです。

代表：関口 賢人（健康科学大学）